

2026

9月15日 火

発行日/2026年9月15日 (No.6492)

編集・発行所/元気das編集室

東京都港区芝公園1-6-7-6 ※内容に関する

問合せは0120-063711 (会員限定発行)

元気das
Daily MagazineBUZZ
WORD 仮面教師

浅香航大さんと李代和人さんがW主演する、10月7日スタートのドラマ。妻の死の真相を追う元俳優の教師と高校生が、学園に隠された秘密に迫っていく劇場型リベンジサスペンスを、完全オリジナル脚本で描く。

東京外為(米ドル)
14日17時 前週末比

154円39-40銭(▼19銭)

シンディー外為(豪ドル)
14日7時半

110円01-03銭

日経平均株価
14日15時©日本経済新聞社
JLIPRESS 提供

63,492円99銭(▼518円35銭)

生26-260915,営業開発室

「業務棚卸」で 持…続…的…な成長を

◆課題や問題点を可視化



デジタル化や働き方改革が進み、ビジネス環境の変化に対応して競争力を維持するために、既存の業務を見直す必要性が高まっています。そうした取り組みとして注目されているのが、「業務棚卸」です。社内の業務やそのプロセスをすべて洗い出し、一つ一つの作業を分析。課題や問題点の可視化と、適

デジタル化や働き方改革が進み、ビジネス環境の変化に対応して競争力を維持するために、既存の業務を見直す必要性が高まっています。そうした取り組みとして注目されているのが、「業務棚卸」です。社内の業務やそのプロセスをすべて洗い出し、一つ一つの作業を分析。課題や問題点の可視化と、適

切な業務の改善によって、仕事の効率化や生産性の向上を実現し、企業の持続的な成長につなげます。

◆目的を明確にする

業務棚卸を実施する際は、まず目的を明確化。例えば、「コスト削減」「属人化の解消」「自動化の可能性」といった改善したいポイントを設定します。最初から全社規模で進めるのではなく、部署や業務分野を限定してスタートするのがおすすめ。成果を実感しやすい部門などから行い、段階的に対象を拡大していくと良いでしょう。棚卸に役立つフレームワークを活用するのも一つの方法。効果を検証して継続的に実施し、最新の状況を把握することが重要です。

Happy
Birthday

脚本家

大石静さん

1951年生まれ



1986年に脚本家としてデビュー。連続テレビ小説『ふたりっ子』(96年度後期)で向田邦子賞と橋田賞、ドラマ『セカンドバージン』(2010年)で東京ドラマアワード脚本賞に輝くなど、数々の受賞歴を誇る。

近年の執筆作は、ドラマ「家売るオンナ」シリーズや『和田家の男たち』(21年)、『星降る夜に』(23年)、『しあわせな結婚』(25年)など多数。大河ドラマ『光る君へ』(24年)で3度目のタッグを組んだ吉高由里子さん主演の新作ドラマ(タイトル未定)でも脚本を務める。

気になる
Goods

かわいい「チャームコスメ」

バッグやスマートフォンに付けて持ち運べるコスメが人気だ。韓国で流行し、チャーム、グリップタイプといったかわいいデザインのリップやファンデーションが、コスメブランドから続々と登場している。メイクポーチが不要になって、かばんの中がすっきりするのうれしいポイント。今後も選択肢の幅が広がりそうだ。



ヘルシー用語辞典

脳体力

生活を送るうえで必須となる、記憶力や注意力、空間認識力といった認知機能を中心とした脳の力を指す。加齢や脳の病気、栄養不足などによって低下するため、脳体力を維持するには、生活習慣を整えることが大切。

明日水曜日は「旬菜」をお届けします!

その他のヘルシー用語や健康情報はコチラ▶<http://genkidas.com>81年前の
きょう

『日米會話手帳』刊行

1945年、“戦後初めて企画された出版物”といわれる英会話テキスト『日米會話手帳』が発行された。誠文堂新光社の創業者・小川菊松が、終戦の日に思い付いたのがきっかけ。日常生活で使う例文と、英語の発音に近い片仮名が併記された実用的な内容で、数カ月間に360万部を売りあげるベストセラーとなった。

日本生命は全国の自治体と協定等で連携し、
健康増進・疾病予防に関する取組みを推進しています

ご存知ですか? あなたの街の「がん検診」

市町村で受診できるがん検診は
「無料」または「少額の自己負担」で受けられます
(※市町村により異なります)

市町村でのがん検診について、詳細は以下の
サイトよりお住まいの区域をご確認ください

がん対策推進企業アクション
ホームページ

あなたの街の「がん検診」
市町村別 がん検診に関する
お問い合わせ先



URL

[https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/
contact-by-municipality/contact.php](https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/contact-by-municipality/contact.php)

※随時更新されていますが、
古い情報が含まれている
場合があります

がん対策推進企業アクション 市町村別がん検診

検索

がん対策推進企業アクションとは



がん検診受診率向上と治療と仕事の両立支援を目指す、
厚生労働省の委託を受けた国家プロジェクト。
職域におけるがん検診受診率向上を企業連携で推進して
いくことで、“がん”と前向きに取り組む社会気運を醸成。企業
が率先して「がん検診受診」の大切さを呼びかけることにより、
受診率60%以上を目指します。

日本生命は「がん対策推進企業アクション」の推進パートナー企業
として、がん検診受診の大切さを呼びかけています